

**経済産業省「デジタル時代の人材政策に関する検討会」**  
**試験ワーキンググループ（第2回）：議事要旨**

1) 「新たな日常」を踏まえた試験の在り方について

第1回ワーキンググループで示された検討課題をもとに、「新たな日常」を踏まえた試験の在り方及び実施方式について、以下の課題と対応について議論が行われ、IBT (Internet Based Testing) /CBT (Computer Based Testing) の具体化を進めることについて了解された。

- IBT/CBT 化の対象
- 通年試験化、IRT（項目応答理論）の導入
- プログラム言語の出題の扱い
- 試験時間の見直し
- 試験実施における運営効率の改善方法
- 試験問題の公開の在り方について 等

2) 試験制度改革に向けて

情報処理試験を取り巻く環境の変化、及びデジタル人材育成に関する課題認識に基づく試験制度改革に関する議論が行われ、更なる課題の整理を進めていくことについて了解された。

以上の議論を次回の「デジタル時代の人材政策に関する検討会」にて報告するとともに、試験制度改革について引き続き具体化に向けた検討を行うこととなった。

以上